



水芭蕉満開に。

五泉市立川東中学校学校だより
令和7年1月15日発行 第10号
毎月1回発行（文責 校長）

その花言葉「美しい思い出」の如く充実した学校生活を願って、「水芭蕉満開に」としました。

新年度の準備着々

去る11月19日（火）に川東小学校6年生を対象に、体験入学を開催しました。川東地域は市内唯一の1小1中（1つの中学校区に小学校が1つ）であり、中学校進学に不安はあるものの、進学先で他校生と一緒にいることがない分、ドキドキ感は少なめかなと思います。

私が実施した体験授業（数学）について「難しい」の他に、次のような感想がありました。

「難しい授業だったけど、わかりやすく教えてくれたので、不安も少なくなりました。」
「中学校の数学は難しいと思ったけど、小学校の算数とほぼ変わらなくて安心しました。」
「小学校で習うことから中学校の勉強につなげてくれてわかりやすかった。」



【授業見学】



【学校説明会】



【体験授業（数学）】

体験入学を目前に、中学校を2度体験。



【豚汁を試食】



【試食後にはレク】

体験入学を前に、6年生は川東中学校に2回足を運びました。前号で紹介した11.15川東恵愛祭に向けて11月1日に来校した6年生は中学生が作った豚汁を3年生と試食し、その後1、2年生とレクで交流しました。昔から見知った関係だけに、和気藹々とした様子が見られました。

1.24新入生保護者説明会、お待ちしております。

以下の要領で新入生保護者説明会を開催します。中学校の様子をお知らせすると共に、入学までにご準備頂くものをお知らせします。是非ご参加ください。お待ちしております。

《日 時》 令和7年1月24日（金）午後3時から4時

《会 場》 川東中学校図書室（生徒玄関1番右手よりご入場ください）

《その他》 突然の豪雪で駐車場が手狭になる場合があります。ご承知おきください。

アウト・メディアには、「ルール」と「リア充」

－11.29学校保健委員会報告－

去る11月29日当校を会場に、学校保健委員会を開催しました。PTA代表と学校職員の他、学校医の皆さんをゲストにお招きして、当地区最大の課題「アウト・メディア」を議題に話し合いました。我々大人ですら時間を忘れて没頭しがちなだけに、大人の覚悟も必要だ、痛感しました。

対策として次の2つの重要性を改めて確認しました。

- ① メディア利用のルールを家庭で設けること
- ② 実体のある体験（リアルな体験）を充実させること



冬休み、家族に貢献できたか。

およそ2週間にわたる冬休みをはさみ、リフレッシュできたでしょうか。そして、その一員として家族に貢献することができたでしょうか。

新年を迎えると気持ちが改まるものです。目標とする姿をできるだけ具体的に思い描いて、それを現実の姿にしてほしいものです。冬休み後の全校集会での校長講話を紹介します。

冬休み後の全校朝会講話(R7.1.8)

小学校の卒業文集に、将来の夢を書かなかったか。そして、そこには何と書いたか、覚えているだろうか。先日、気になって自分の小学校の頃の文集を46年ぶりに開いてみた。自分の記憶としてはとても小さい頃から先生にあこがれていたように覚えていた。でも、小学校の卒業文集を見てびっくりした。「将来は機械関係の仕事に就きたい」と書いてあった。少なくとも小学校卒業時点では教員志望ではなかったことに驚いた。

でも、現在、ボランティアで「おもちゃドクター」をやりながら、壊れたおもちゃを直しており、家や学校で壊れた道具はできるだけ直すようにしている。こう考えると、小学校の頃の夢は半分叶ったのだと思う。

「すりこみ」という現象を知っているだろうか。生まれて初めて見た動く物体を親と思いこむという習性で、特に鳥類に多く見られる現象である。この習性を見つけたのは、動物学者のローレンツという人だ。彼は小さい頃から鳥好きで、動物学者になったこと自体が「すりこみ」だったと話している。だから、小学校の頃の夢というのは、心の底から叶えたい夢である可能性が高い。家に帰ったら卒業文集を読み返してみしてほしい。

まだ、将来の夢と呼べるものがない、という人もいるかも知れない。そんなひとは、「こういうことは苦手だな」「こういうことは自分には向いていないな」と思うものを思い浮かべてほしい。そうすると、自分のやりたいことが意外と絞り込まれてくるものである。魔法の質問「小学校の卒業文集で書いた将来の夢は何ですか。」